



東日本大震災から3年

～今、私たちにできること、やるべきこと～

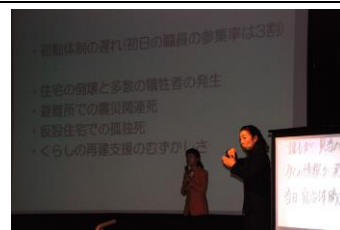
と き 3月9日(日) 午後1時～2時 50分

ところ 練馬文化センター (練馬1-17-37)

9日、東日本大震災をはじめ過去の大震災における教訓や対策の必要性を知り、今後の防災活動に活かすため、重川 希志依 氏（しげかわ きしえ：常葉大学大学院環境防災研究科教授）を講師に迎えた防災講演会を行った。東日本大震災の発生から3年を迎えるにあたり、あらためて、震災被害の記憶の風化防止につなげるとともに、区民の一層の防災意識の高揚と防災行動力の向上を図ることが目的。

同日に、防災功労者功労団体表彰式も行われ、防災事業の充実に貢献し、その功績の顕著な方や団体、79名、14団体へ表彰を行った。

併せて、練馬区役所本庁舎1階アトリウムでは、10日（月）から14日（金）に、東日本大震災における被災地の記録映像等の放映やパネル展示を行う。



【講演の様子(重川氏)】



【表彰式の様子】

【事業について】

1 防災講演会 講演テーマ：「過去の災害にまなぶ～自助と共助のまちづくり～」

重川講師からは、過去に大きな災害に見舞われ、震災直後の対応から、その後長い時間をかけて地域の再建に取り組んできた方たちから、我々が学ぶべきことは多いことや、過去の災害を教訓にした、初期消火や地域の防災活動の重要性についての講話があった。

2 防災功労者功労団体表彰式

区の防災事業の充実に貢献し、その功績の顕著な方や団体に対し、感謝の意を表するとともに、一層の防災意識の高揚と防災行動力の向上に資するように表彰式を実施した。

当日は、地域の防災組織の代表者や役員、会員として長きにわたり防災活動に尽力された方々をはじめ、長年にわたり、区民防災組織が出場する初期消火用ポンプ操法大会に協力した「東京学芸大附属大泉小学校」、「東京新宿青果株式会社」、また、災害救助犬の育成活動や区の防災訓練等に多大な協力をした「特定非営利法人 日本救助犬協会」などが表彰された。

3 東日本大震災から3年 記録映像の放映・震災記録パネル展

東日本大震災の発生から3年目となることから、3月10日（月）～14日（金）に区役所本庁舎1階アトリウム内モニターにて被災地の記録映像を放映する。また、区が支援活動を行ってきた宮城県亘理町の被災状況や、復旧・復興の状況を伝える震災記録パネル展を行い、震災被害の風化の防止につなげる。